

青少年に野外活動を中心とした活動プログラムの提供や指導及び活動の場を提供する

| | | | | | | |
|---------------------|------------------|---|--------|---|---------------|--------|
| 利用団体数 人数 | | 青少年の主体的な体験活動の推進・支援。社会教育と学校教育の連携を支援・促進します。 | 主催事業 | 自然のすばらしさを直接体験したり、体験後の成就感・喜び、友達や他の参加者との交流を深めるようなプログラムを開発して利用者に提供します。 | 少年自然の家の運営の見直し | 少年自然の家 |
| 平成14年度値 | 233団体 17,638人 | | 受け入れ事業 | 日常的な管理運営、経年劣化している施設・設備の修繕・改修を計画的に進めます。また利用者の体験や学習の場である「ふれあいの森」を、安全で活動しやすい場所とするために整備します。 | | |
| 平成15年度 見込み値 | 235団体 18,000人 | | | | | |
| 平成18年度 目標値 | 240団体 18,400人 | | | | | |